

2023年8月24日

報道機関・メディア 各位

株式会社アール・エフ・ラジオ日本
東日本電信電話株式会社 神奈川事業部**「災害等における通信サービス影響発生時の対応に関する協定」の締結**

～ 9月2日(土)・3日(日)開催の「横浜防災フェア 2023」でも連携します ～

株式会社アール・エフ・ラジオ日本(代表取締役社長:高橋 洋一、以下「ラジオ日本」と東日本電信電話株式会社 神奈川事業部(執行役員 神奈川事業部長:相原 朋子、以下「NTT 東日本 神奈川事業部」)は、災害等の通信障害発生時における連携を強化するため、「災害等における通信サービス影響発生時の対応に関する協定」を2023年8月24日(木)に締結しました。

本協定内容には、「安心・安全なまちづくりに関する協力」事項も含まれ、9月2日(土)・3日(日)開催される横浜市・ラジオ日本主催の「横浜防災フェア 2023」でも、連携した取り組みを実施します。



左)ラジオ日本 常務取締役 西村 泰男 右)NTT 東日本 執行役員 神奈川事業部長 相原 朋子

1. 背景・目的

ラジオ放送は、「高齢者層にも馴染みがある」「インターネットを通じてエリアフリーで聴取できる」特徴から、災害時等での緊急情報を伝えるラジオの重要性が再認識されています。

ラジオ日本は、放送法による一般放送事業者(AM ラジオ放送)として、1958年から横浜に本社を構え放送事業を展開するとともに、横浜市民の防災意識向上を目的に、1995年から「横浜防災フェア」を主催しています。

一方、NTT東日本 神奈川事業部は、地域の通信インフラ事業者として、提供するネットワーク・サービスを『つなぎ続ける』ことに努め、2022年5月には神奈川県下のFMコミュニティラジオ局等で構成される神奈川エフエムネットワークと災害等の情報発信に関して協定締結するなど、安心・安全なまちづくりに向けた活動に力を入れています。<*1>

この度、横浜に拠点を構えるラジオ日本とNTT東日本 神奈川事業部が連携することで、地域における災害情報の伝達と防災対策への更なる向上ができると考え、今回の連携協定締結に至りました。

<*1> https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/detail/20220519_001.html

2. 協定概要

(1) 災害等の通信障害発生時におけるラジオ等による情報発信

- ・通信サービス影響・復旧見込み情報
- ・災害伝言ダイヤル(171)運用情報
- ・避難所等での特設公衆電話の運用情報
- ・料金減免対象エリア・申請方法
- ・Web113の利用促進情報 等

(2) 安心・安全なまちづくりに関する協力

3. 「横浜防災フェア 2023」開催概要<*2><https://www.jorf.co.jp/?topics=bousai2023>

(1)開催日時:2023年9月2日(土)、3日(日) 10:30~17:00

(2)場所:横浜赤レンガ倉庫

(3)主催:横浜市・ラジオ日本

(4)目的・内容:

今年は関東大震災から100年の節目でもあり、4年ぶりに赤レンガ倉庫での開催となる防災フェアでは、横浜市の防災に関する様々な情報に加え、関連官公庁、一般企業、民間団体などの防災への取り組みなどもわかりやすく発信し、来場者の皆様と一緒に防災・減災について改めて考える機会をめざします。

(5)NTT東日本の協力内容<協賛、ブース出店>:

- ・災害伝言ダイヤル(171)体験
- ・災害時における情報発信の取り組み紹介

以上

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ】

ラジオ日本 編成部 広報担当

TEL:03-3582-1649 Email:koho@jorf.co.jp

NTT東日本 神奈川事業部 企画部 広報担当

TEL:045-226-6123 Email:kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp